

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、いつでも再読できるように大切に保管してください。

## 主な仕様

表示方法	液晶4桁表示
タイマー	カウントダウンタイマー (セットタイム: 最小1秒~最大99分99秒) カウントアップタイマー (~99分59秒まで)
アラーム	2段階電子音 (最大約60秒)
時計	12時間表示 (午前/午後の表示なし)
時計精度	平均月差±30秒
使用電池	ボタン電池 LR44×1個
電池寿命	約1年 (1日1回アラームを15秒鳴らした場合)
材質	本体 ABS樹脂
外形寸法	幅77×高さ79×奥行12mm
質量	約48g (電池含まず)
付属品	ストラップ・吸盤 動作確認用ボタン電池 LR44×1個

## ご使用方法

時計表示のとき

タイマー表示のとき



タイマー/時計切り替えキー

- 電池をセットしたときの初期表示は、時計表示です。  
※時計は12時間表示で午前/午後の表示はありません。  
※時計表示のときは、“:”マークが点滅します。
- 時計表示のとき、タイマー/時計切り替えキーを押すと時計表示からタイマー表示に切り替わり、もう一度押すと時計表示にもどります。  
※キーを押すごとに“ピッ”と音がします。

### カウントダウンタイマーとして使う場合

- タイマー/時計切り替えキーを押してタイマー表示にします。(お使いになる前に、ストップ/リセットキーを押して表示を“00分00秒”にしてください。)
- ご希望の時間に0~9のキーを押してセットしてください。(最大99分99秒までセット可能です。)  
※例: 1分35秒の場合①③⑤と押します。
- 次にスタートキーを押してください。(表示は1秒毎にカウントダウンします。)  
※カウントダウン中にストップ/リセットキーを押すと途中でタイマーを止めることができます。スタートキーを押すとタイマーは続けてカウントダウンします。  
※カウントダウン中にストップ/リセットキーを押してタイマーを止めたのち、もう一度ストップ/リセットキーを押すとタイマーはリセットされます。

- 時間表示が“00分00秒”になるとアラームが鳴ります。(最大約60秒間鳴ります。)
- ※スタート、タイマー/時計、ストップ/リセット、0~9のキーどれを押してもアラームは止まりません。(このとき、もとのセット時間に再セットされるリピート機能付)
- ※00分00秒にもどす場合は、リセットキーを押してください。
- ※カウントダウン中にタイマー/時計キーを押して時計表示にしてもカウントダウンは継続します。

### カウントアップタイマーとして使う場合

- 表示を“00分00秒”にしてから、スタートキーを押します。秒単位でカウントアップしストップウオッチとしてご使用になります。(最大99分59秒までカウントアップし止まります。)
- ※カウントアップ中にストップ/リセットキーを押すとカウントアップが一時的に停止します。続けてカウントアップする場合はスタートキーを押してください。00分00秒に戻す場合は、ストップ/リセットキーをもう一度押してください。
- ※カウントアップ中にタイマー/時計キーを押して時計表示にしてもカウントアップは継続します。

### 時計として使う場合(時刻の設定方法)

- タイマー/時計切り替えキーを押して時計表示にします。
- ストップ/リセットキーを3秒間押し続けると、“時”が点滅します。スタートキーを押して“時”を合わせてください。1回押すごとに数字が増えていきます。  
※10秒間、何も操作しないと時計表示にもどります。(スタートキーを押し続けると数字が早送りになります。)
- 再度ストップ/リセットキーを押すと“分”が点滅します。スタートキーを押して“分”を合わせてください。1回押すごとに数字が増えていきます。  
※10秒間、何も操作しないと時計表示にもどります。(スタートキーを押し続けると数字が早送りになります。)
- 最後に、ストップ/リセットキーを押すと時計表示にもどります。  
※10秒間、何も操作しないと時計表示にもどります。  
※キーを操作して00秒の設定は出来ません。(電池をセットし12:00の初期表示がされたとき00秒になります。)

### 吸盤の取り付け方

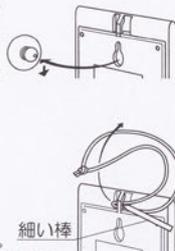
- 吸盤を、平らな面(ガラスや金属・樹脂の光沢面)にしっかりと押さえつけて固定してください。  
※平らな面でも吸盤が固定しない(固定しても時間がたつと外れる)素材がありますので、よくご確認のうえ取付ください。  
※吸盤をしっかり固定しないと製品が落下して故障やけがの原因となります。
- 製品裏面の穴に吸盤を押し込み製品を下にしてください。

### 吊りひもの取り付け方

- 製品裏面上部の穴にひもの先端を細い棒(楊枝など)で押し込み図示のように通して取り付けてください。  
△吊りひもを製品に取り付けた後、振りまわしたりしないでください。細い棒がけがや故障、器物破損の原因となります。

### 磁石での取り付けについて

- 磁石を使って冷蔵庫などの平らな金属面に製品を取り付けることができます。
- △アルミなどの非磁性金属面には取り付けられません。よくご確認の上取り付けください。しっかりと固定されていないと製品が落下して故障やけがの原因となります。



## 電池の交換

電池が消耗すると液晶部表示が薄くなるなど正確に作動しなくなります。この時は、新しい電池と交換してください。

使用電池: LR44×1個

電池寿命: 約1年(1日1回15秒アラームを鳴らした場合)

- 1: 本体裏側の電池カバーをコイン等でOPENの方向にまわしはすしてください。
- 2: 古い電池をつまようじなどで取り出し、新しい電池を+を間違えないようにして交換してください。

※付属の電池は出荷検査時の動作確認用電池です。(消耗している場合がありますのでご了承ください。)

△電池を破棄する際は、お住まいの自治体の指導に従ってください。

## 警告

- △電池を直接はんだ付け、分解、過熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
- △万一、溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水であらいながし眼に入ったときは水で洗った後、直ちに医師の治療をうけてください。
- △電池は飲み込むと窒息や中毒のおそれがあり大変危険です。幼児の手の届かない所に置いてください。
- △電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。
- △吊りひもが首に巻きついた場合、窒息する恐れがあります。幼児の手の届かないところに保管してください。

## ご使用上の注意

- △当製品は防滴構造JIS IPX1 (JIS C0920:2003による) になっていますのでぬれた手での操作などが可能です。ただし、水中につけたり水をかけるようなことは絶対さけてください。  
\*製品に水滴がついている場合は早めにお拭きください。

- △極端な低温・高温、湿気の多いところでのご使用はさけてください。
- △お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。
- △電池が消耗した時は必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内部に放置しておきますと液漏れにより故障などの原因となります。
- △本体を分解したり、曲げたりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。火中に投じないでください。
- △キャッシュカードなどの磁気カードや、フロッピーディスクなどの磁気記憶メディアに近づけないでください。磁場の影響により、記憶されている内容が破壊されたり、正常に使用できなくなることがあります。

OHM 株式会社 オーム電機

〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8

http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●フリーダイヤル(無料)	●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006	048-992-2735
電話 平日 9:00~17:30 土曜 9:00~17:00	※日曜・祝日及び年末年始は除きます
受付	